

# 第1回 ACP患者アンケート

がん診療支援委員会  
ACP推進グループ

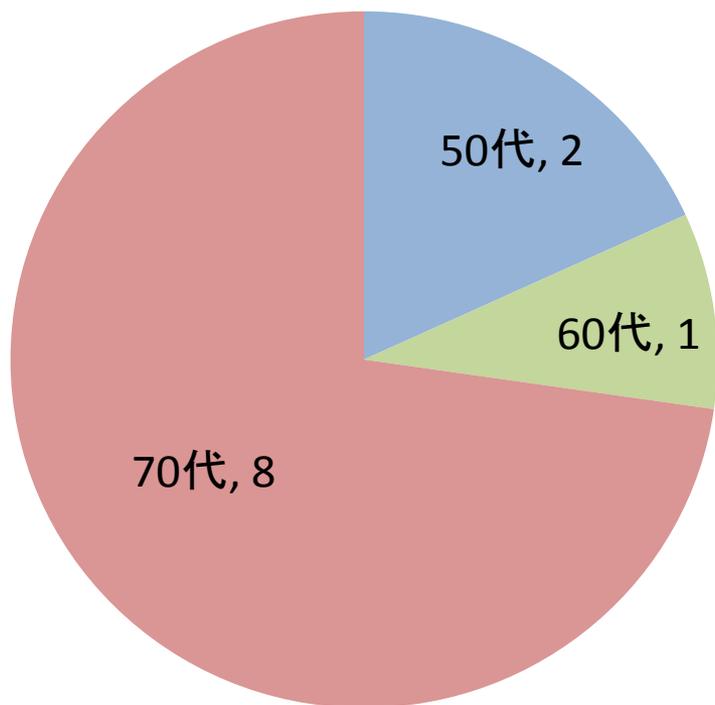
# 概要

- 期間 :2021年 10月～ 12月
- 対象患者 :前立腺生検(パス患者)  
心臓カテーテル(慢性心不全)(パス患者)
- 方法 :厚労省 「人生会議」パンフレットを参考にした質問紙調査  
各科(泌尿器科、循環器内科) 30名ずつ
- 倫理的配慮 :匿名、強制力のないように自由意思を尊重、  
死や終末期による心理的負担に配慮、  
提出をもって集計結果発表、  
学会など報告に関する同意とした

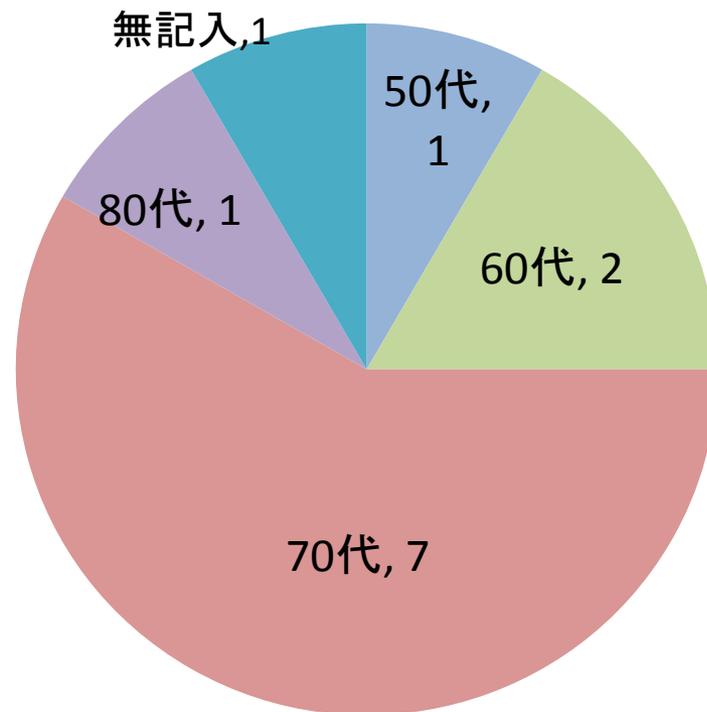
⇒各12名ずつ、計24名から回答を得た(回答率40%)

# 年代

前立腺生検

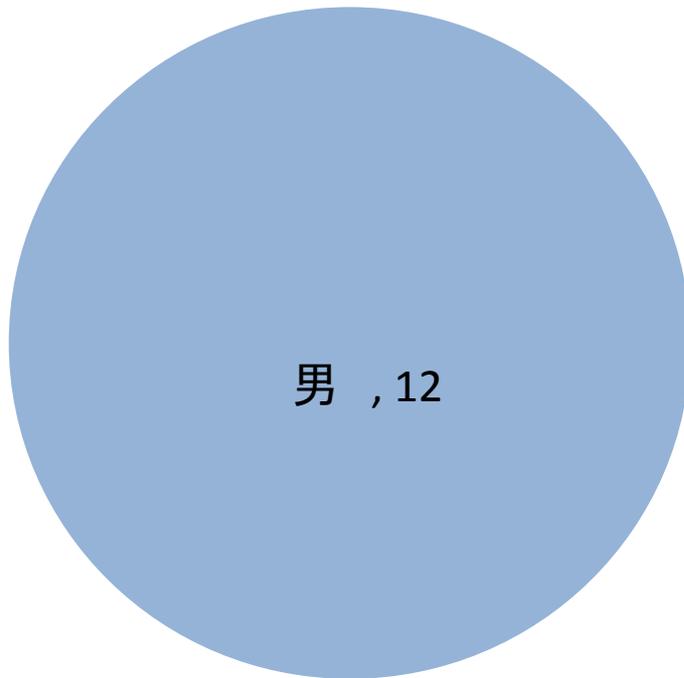


心臓カテーテル検査

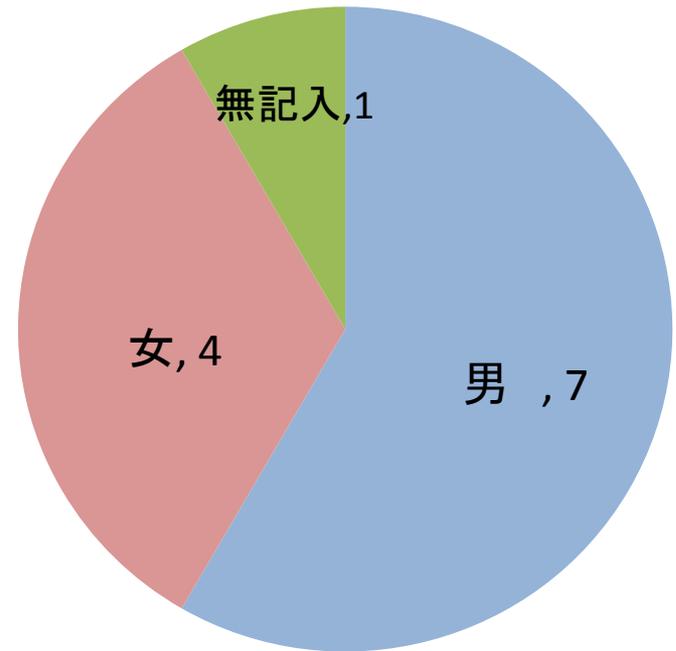


# 性別

前立腺生検

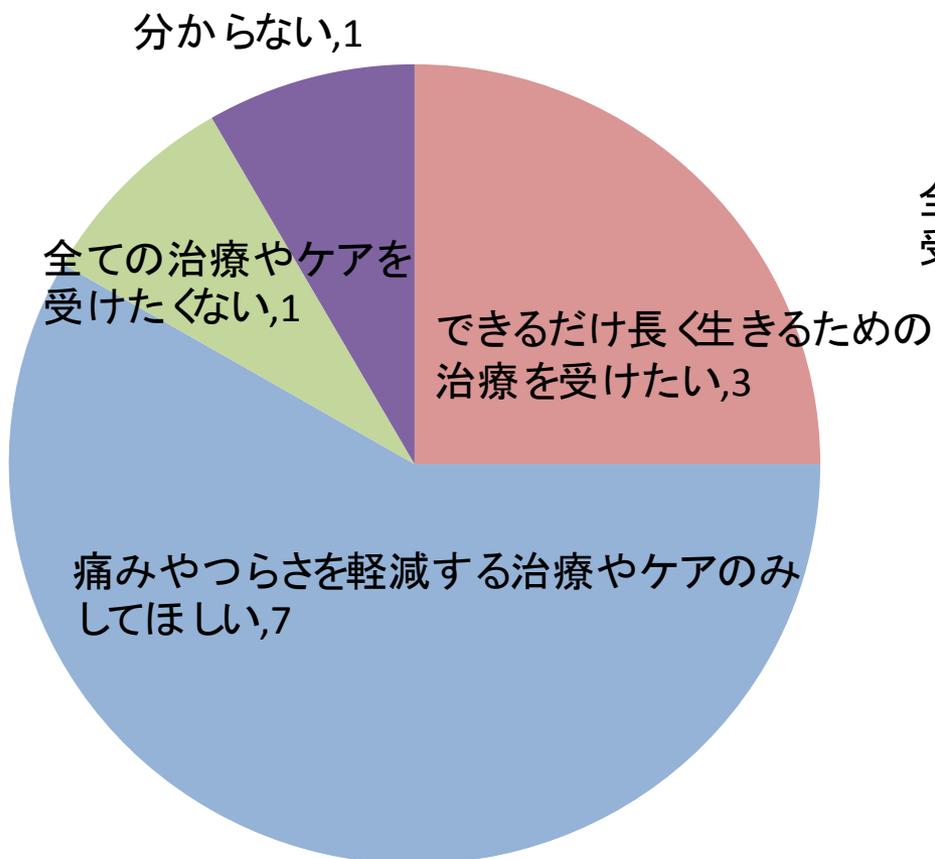


心臓カテーテル検査

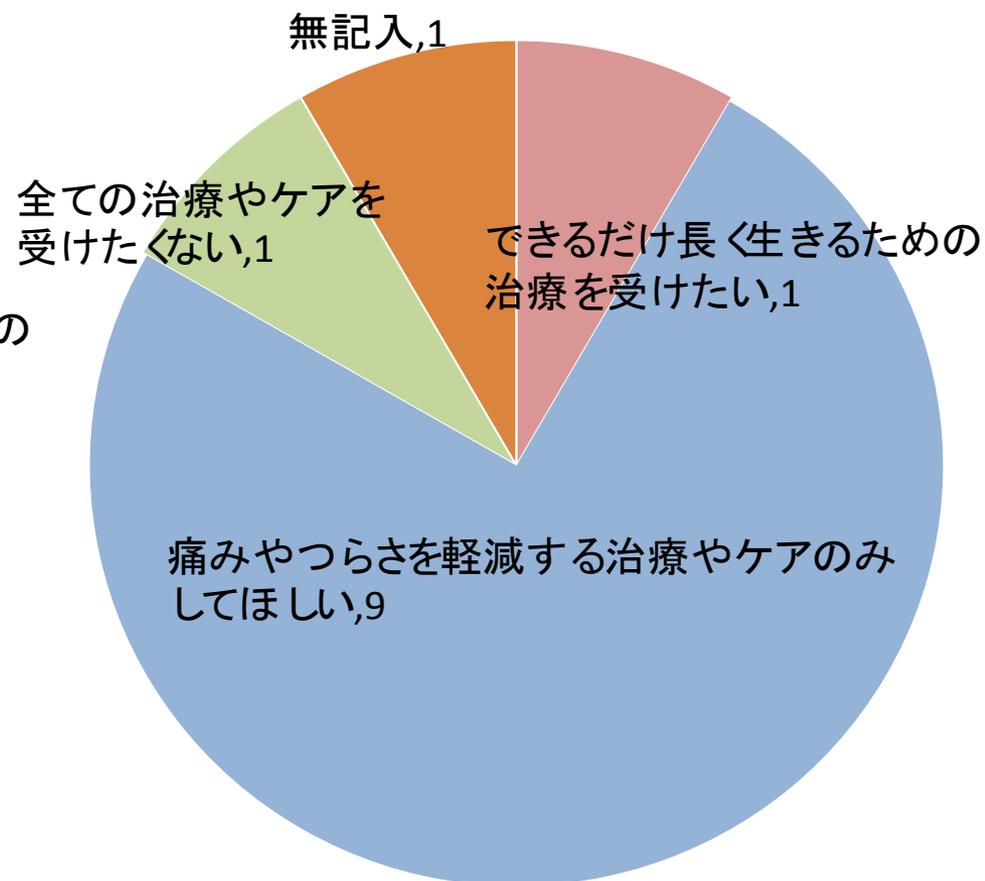


もしもあなたが治らない病気などになったとき、  
どのような治療やケアを受けて過ごしたいですか

### 前立腺生検

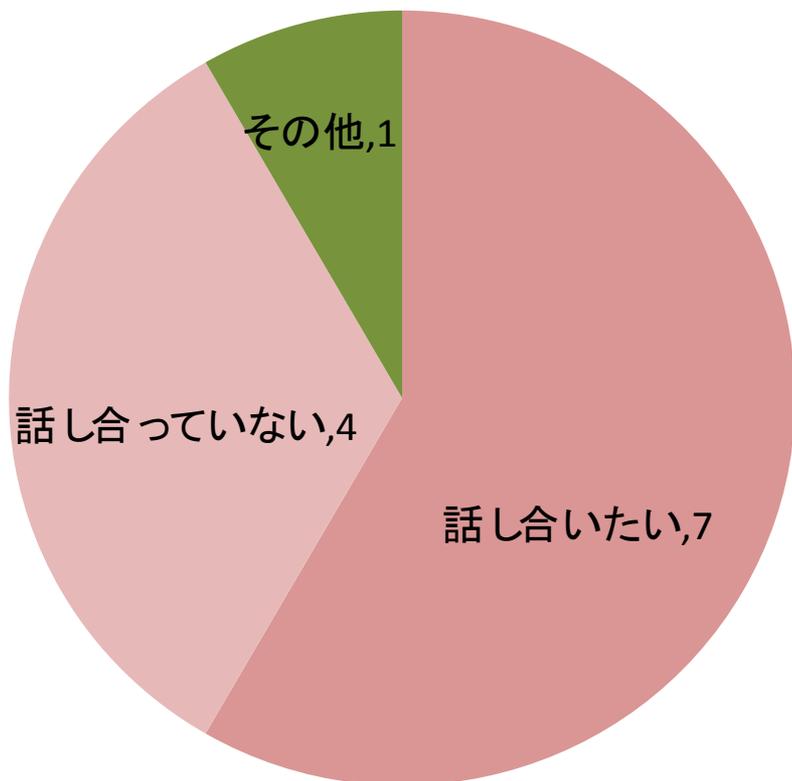


### 心臓カテーテル検査

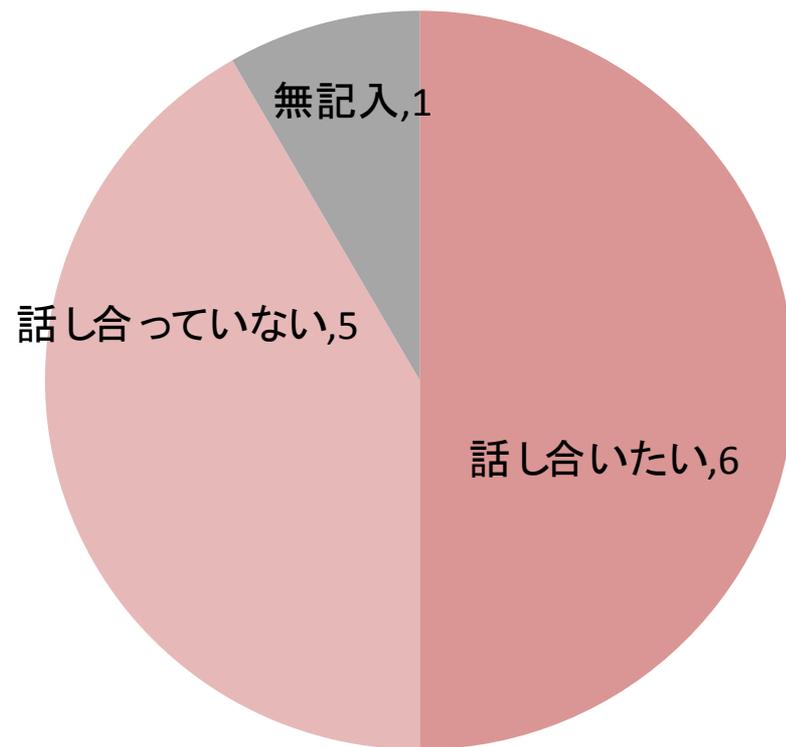


# 医療・ケアチームにあなたの思いを伝え、 話し合いを行いたいですか

前立腺生検



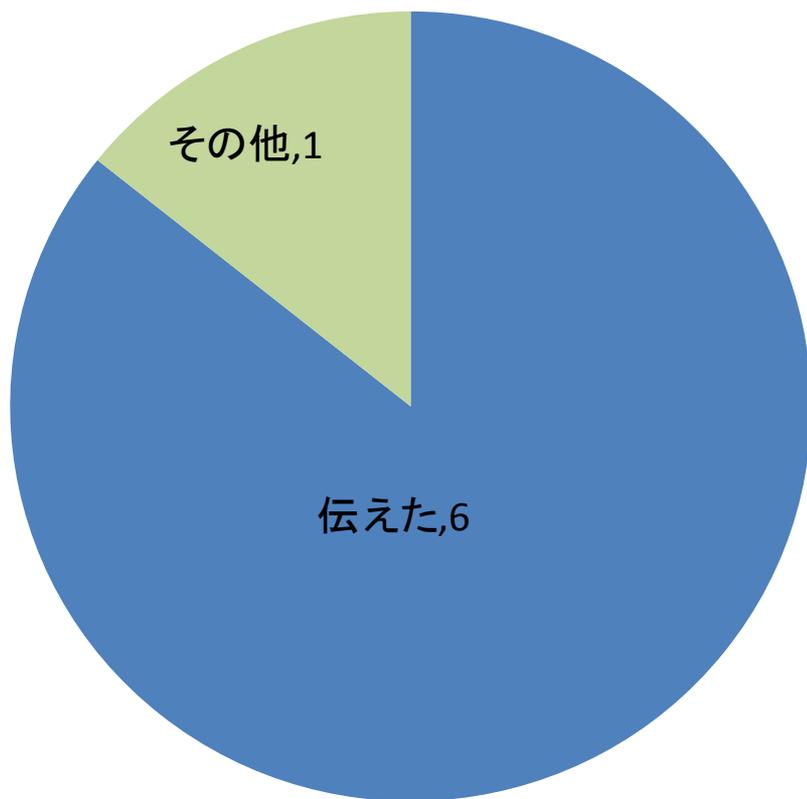
心臓カテーテル検査



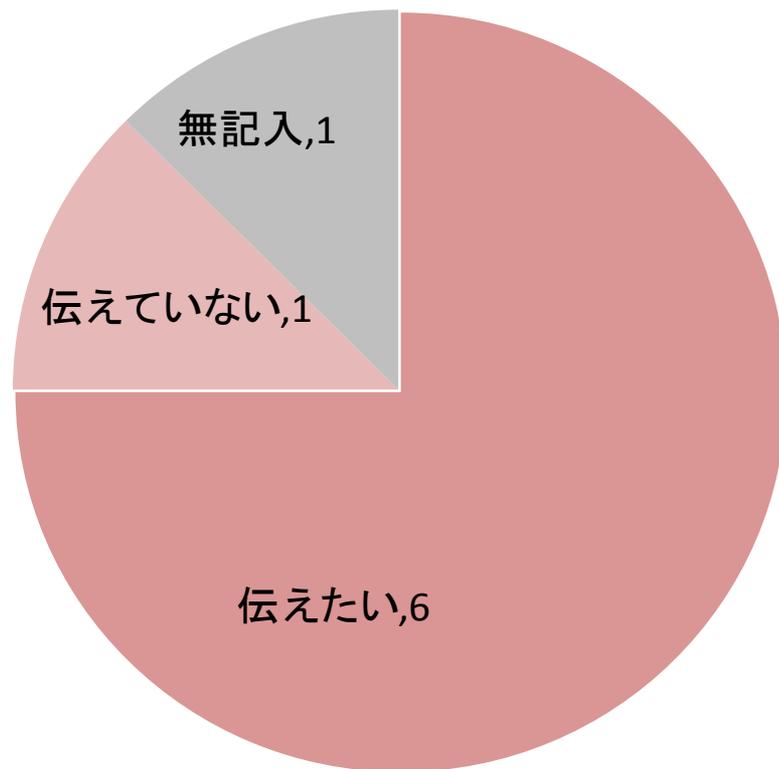
⇒話し合いの実際と希望が混同しているため、不適切質問でした

# 話し合いの結果を大切な人、信頼できる人に伝えたいですか 話し合った」話し合いたい」と答えた方

前立腺生検



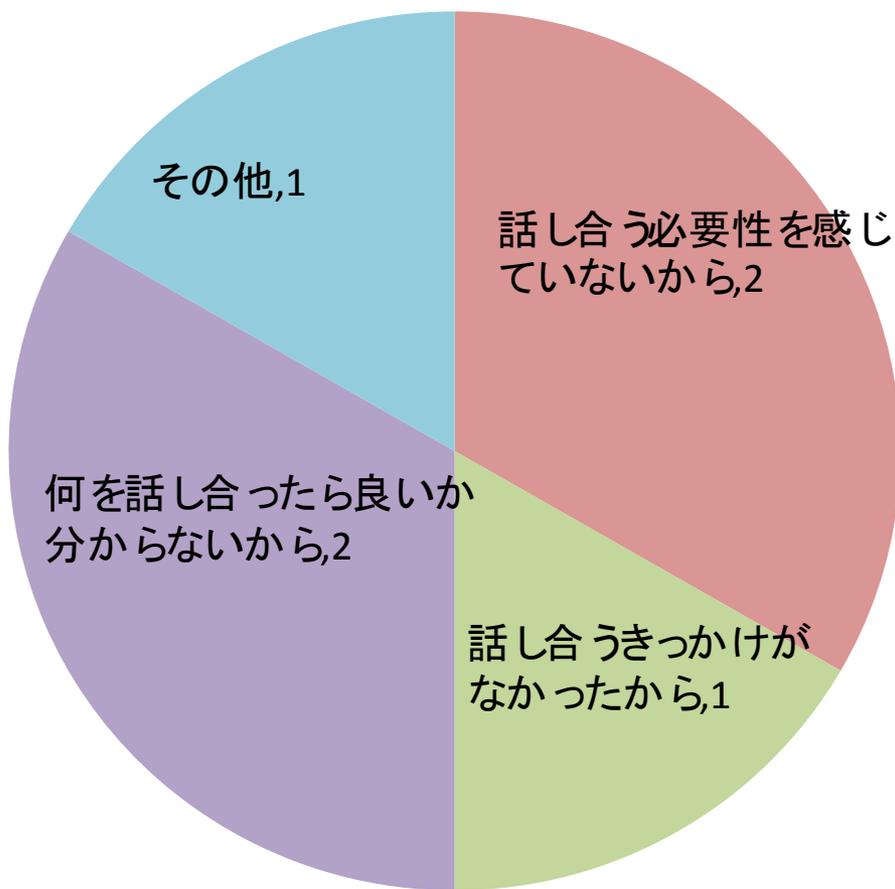
心臓カテーテル検査



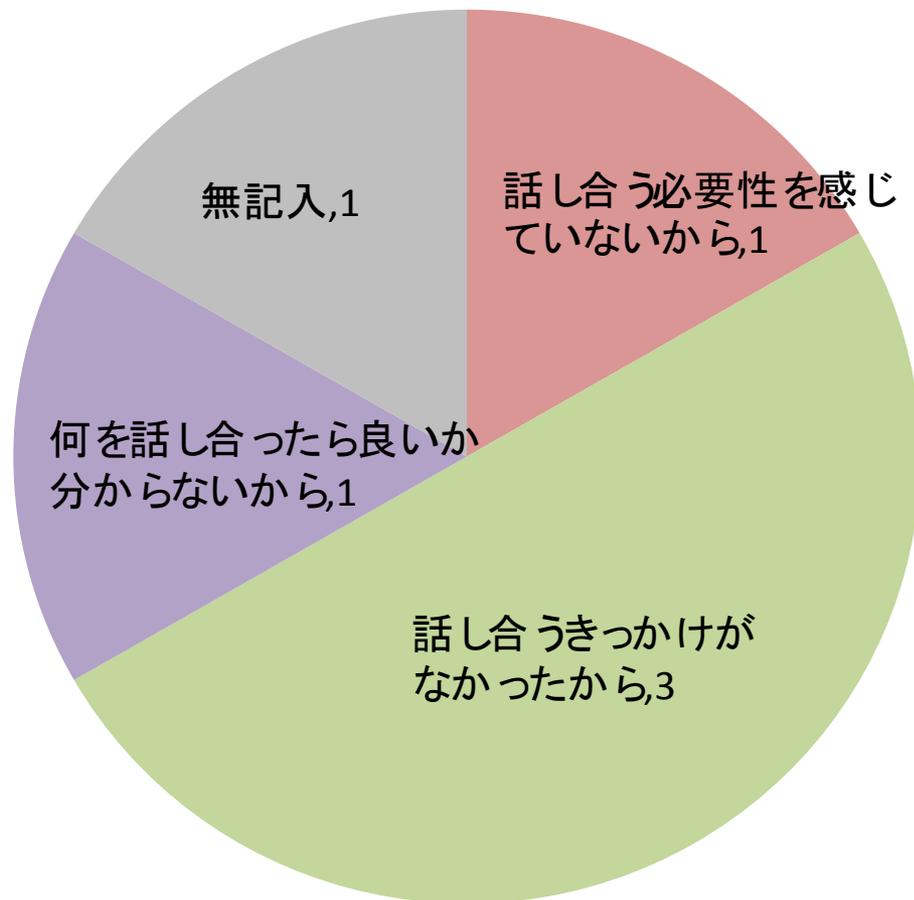
⇒話し合いの実際と希望が混同しているため、不適切質問でした

これまで話し合ったことがない理由は何ですか。【複数可】  
話し合っていない」話し合いたくない」と答えた方

前立腺生検

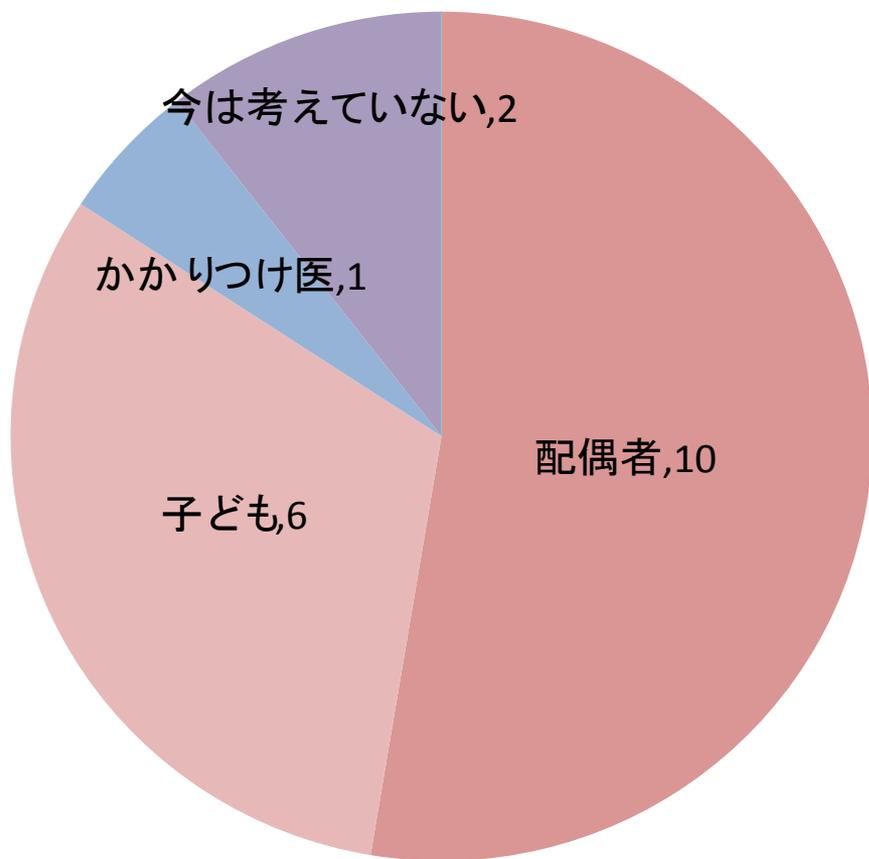


心臓カテーテル検査

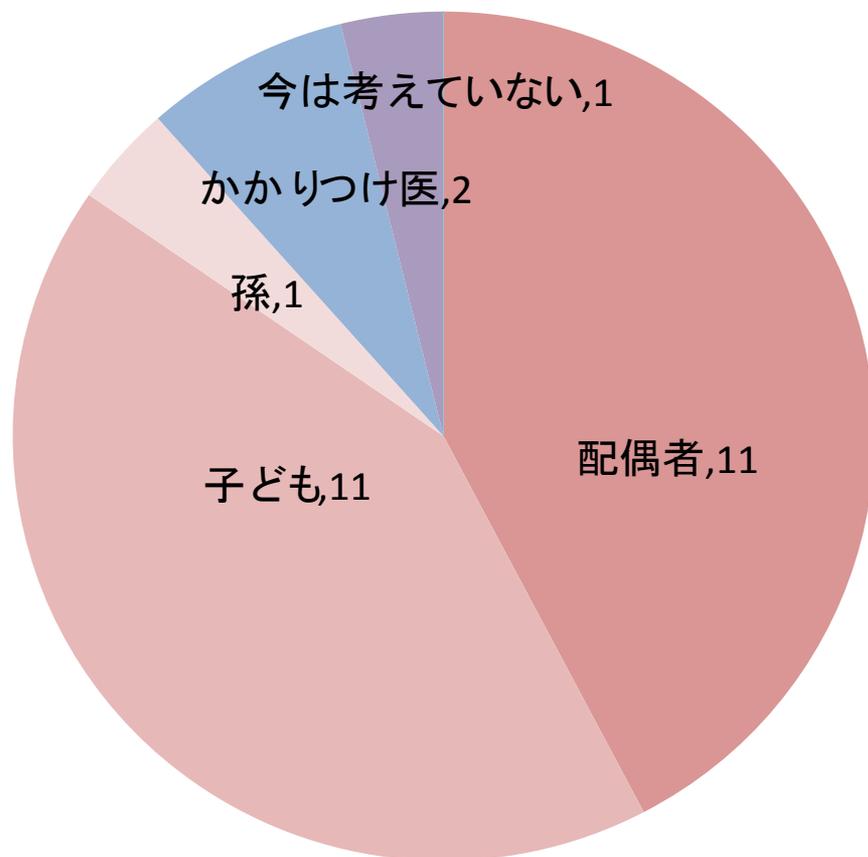


治療やケアについて自分で決められなくなった場合、  
代わりに誰に話し合っしてほしいですか。【複数可】

前立腺生検

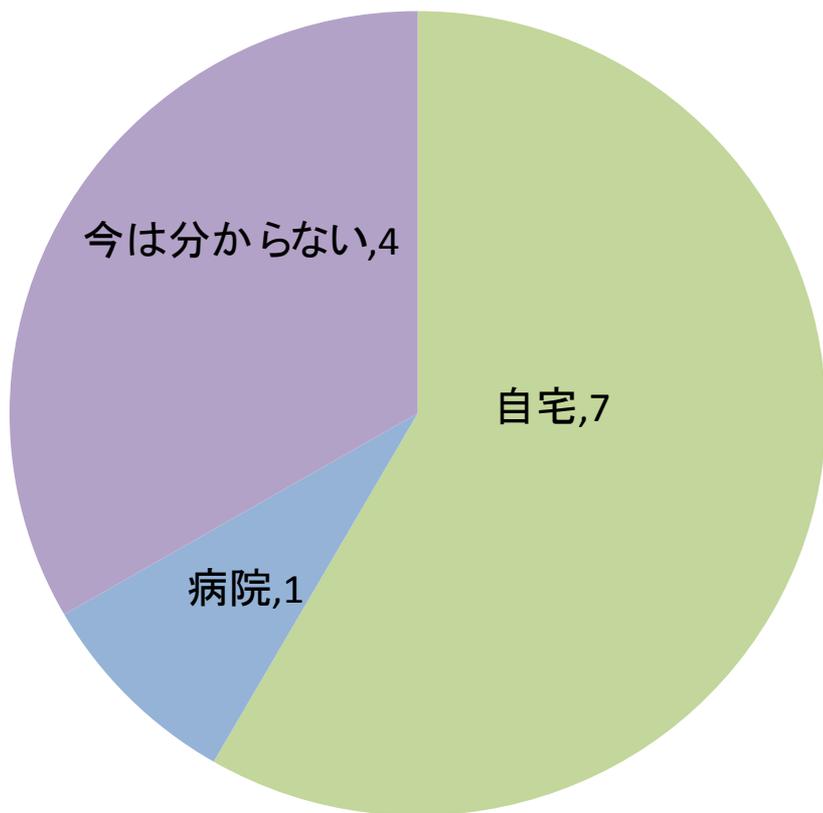


心臓カテーテル検査

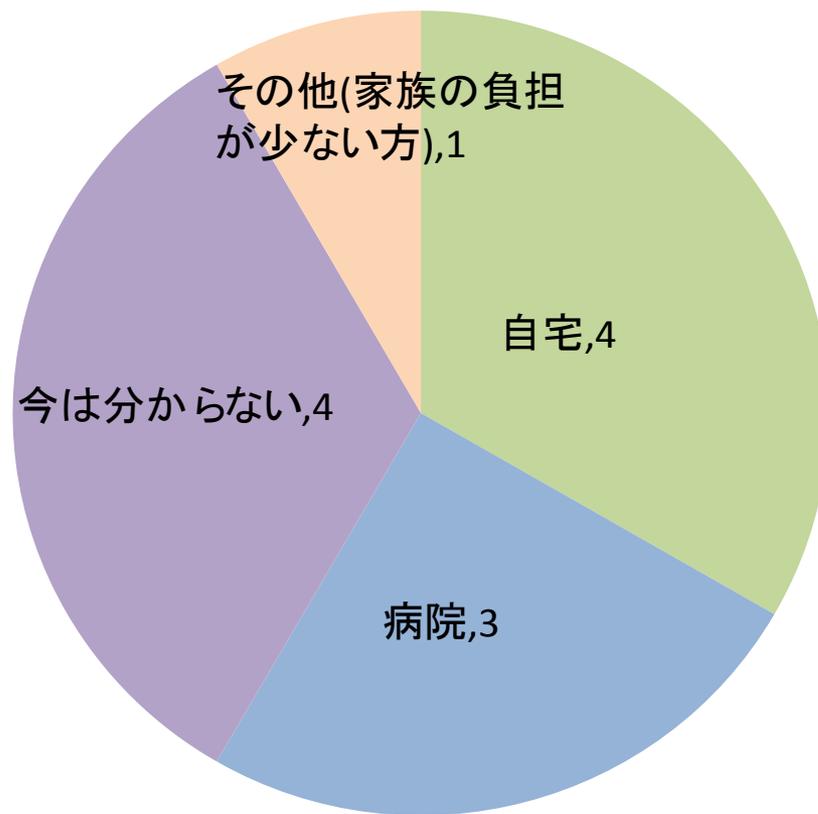


# もしもあなたが治る見込みがない病気になった場合、 どこで過ごすことを希望されますか

## 前立腺生検



## 心臓カテーテル検査



# あなたが大切にしていることは何ですか

## 前立腺生検

- 家族、周囲の人達に迷惑をかけないこと
- 家族のそばにいること
- 家庭
- 社会との関わり 仕事 趣味などを通じた)
- 長生きはしたい反面、家族や他人に迷惑をかけたり重荷になるような状態 (例えば植物人間等) になった場合はわからない
- 苦しみがないこと
- 痛みや苦しみがなく少しでも長く生きること、毎日、運動と食事に気をつけている
- 家族のそばにいること、そして少しでも長く生きること

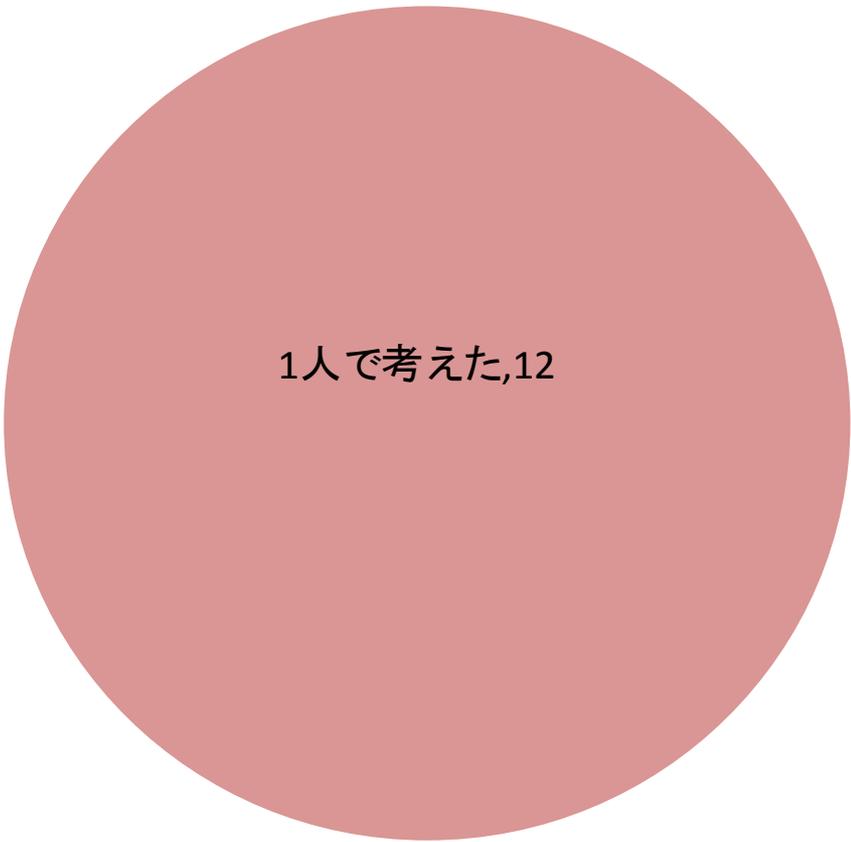
## 心臓カテーテル検査

- 人としての尊厳を保てる範囲で長生きしたい
- 痛みや苦しみが無いこと 5名
- 体をこわさないようにしたい
- 家族のそばにいること
- 家族が大切
- 痛みを軽減する治療を望む

# 質問紙を記載するときの状況

前立腺生検

1人で考えた,12

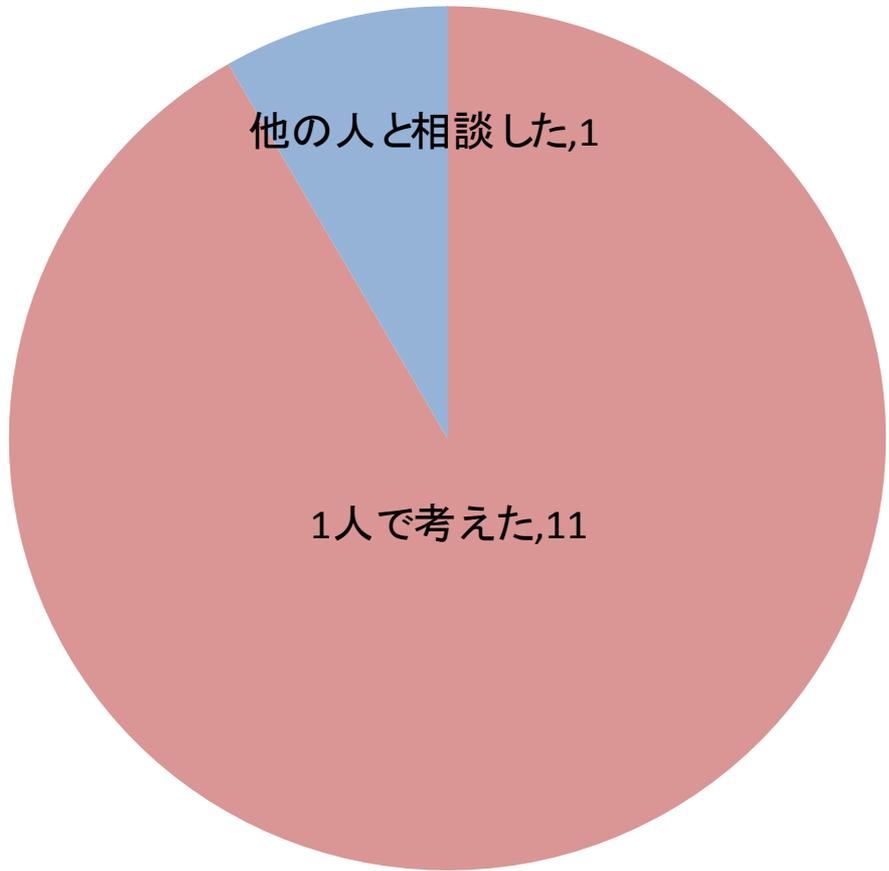


| 状況     | 人数 |
|--------|----|
| 1人で考えた | 12 |

心臓カテーテル検査

他の人と相談した,1

1人で考えた,11



| 状況       | 人数 |
|----------|----|
| 1人で考えた   | 11 |
| 他の人と相談した | 1  |

# 人生会議(ACP :アドバンス・ケア・プランニング)」について

前立腺生検

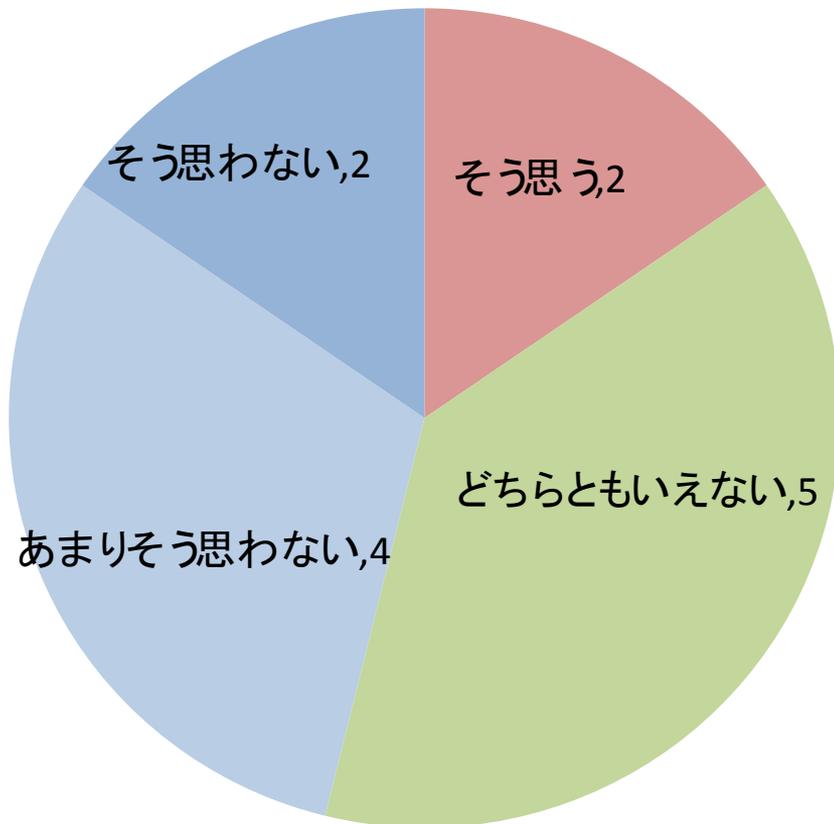
知らなかった,12

心臓カテーテル検査

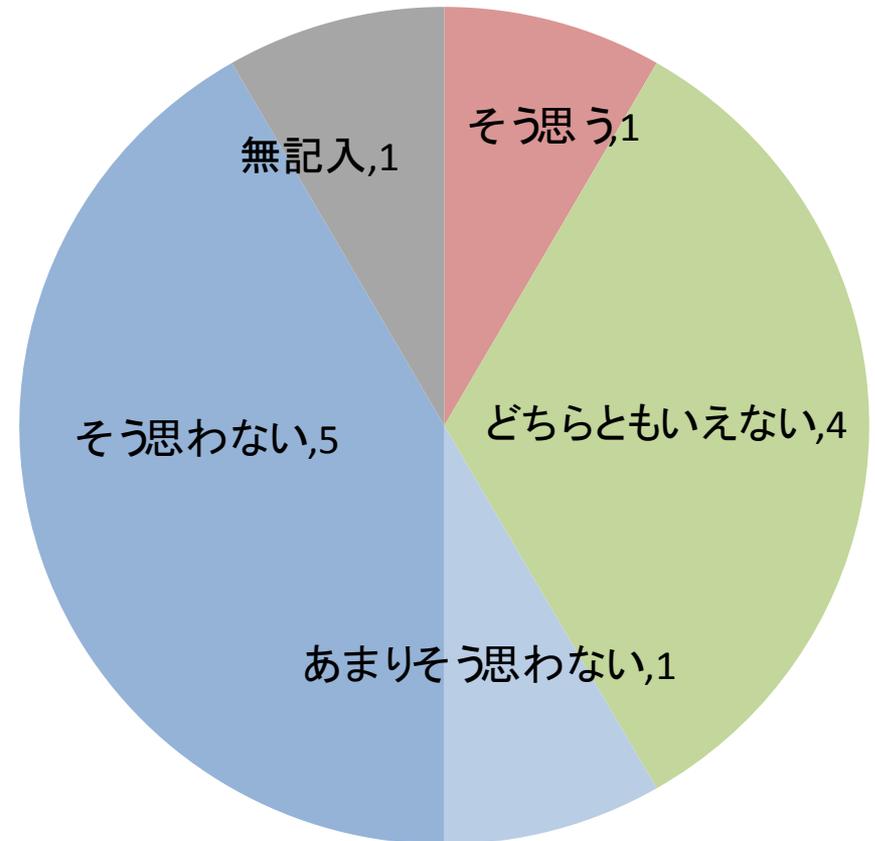
知らなかった,12

# 質問紙は心理的な負担になりましたか

## 前立腺生検

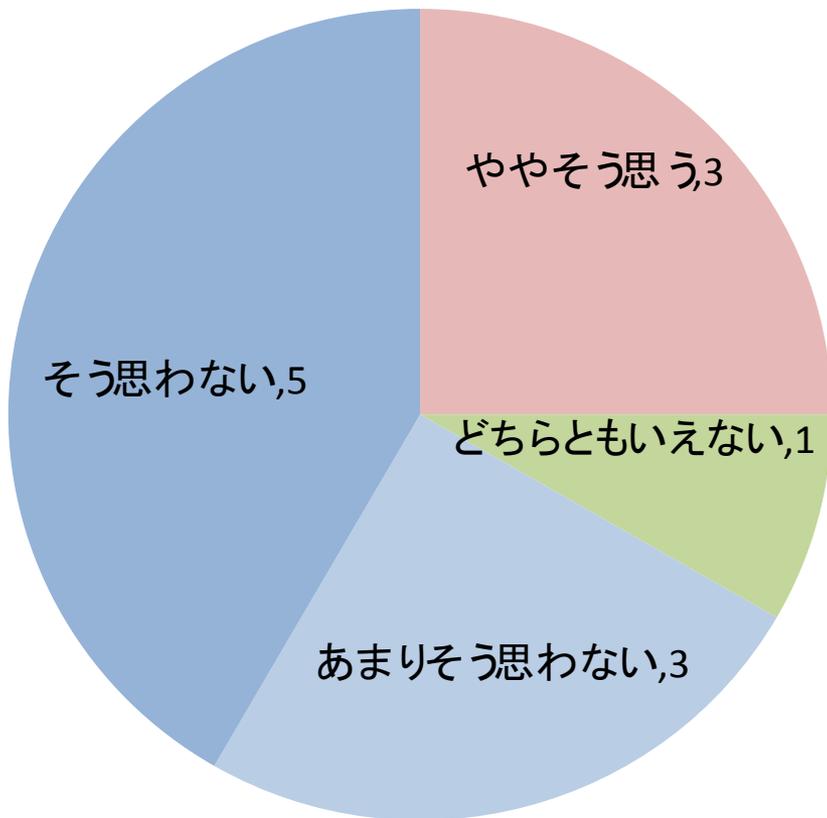


## 心臓カテーテル検査

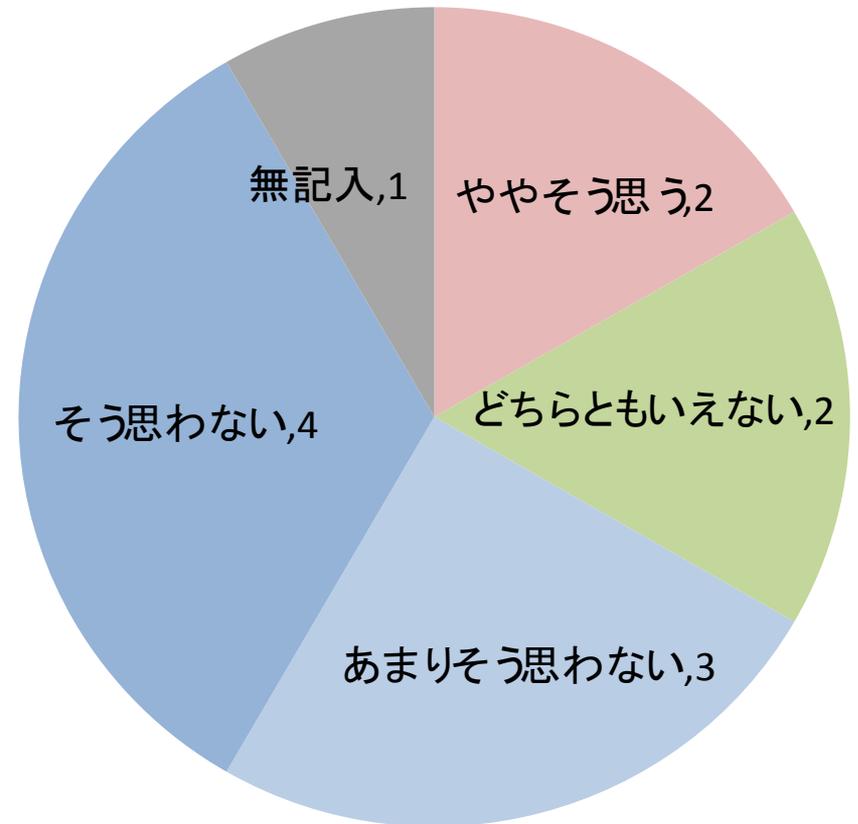


# 質問数は時間的負担になりましたか

## 前立腺生検



## 心臓カテーテル検査



# まとめ

・前立腺生検を受ける患者(がんの疑いあり)と  
心臓カテーテル検査を受ける患者(非がん)では、  
ほとんどの設問では回答の差はなかった。

...対象者数が少ないため比較の限界

・人生会議(ACP :アドバンス・ケア・プランニング)について  
知っている人はいなかった。

⇒啓蒙・広報活動へ・・・